



2023年9月27日

ホテルのアートギャラリーにて作家・吾郷 佳奈の個展を開催
“鏡”を用いて映しとる、自画像や世界との境界線
10月5日(木)～10月23日(月) 入場無料

京阪グループのフラッグシップホテル「THE THOUSAND KYOTO (ザ・サウザンド京都)」(京都市下京区・総支配人：櫻井 美和)は、ホテル館内のアートギャラリーにて作家・吾郷 佳奈氏の個展「ナルシスとエコー」を10月5日(木)より開催いたします。本個展では、ギリシャ神話・ナルシスとエコーの物語になぞらえ、“鏡”を用いて輪郭と痕跡によって、自画像や世界との境界線を映しとる試みの作品を展示します。なお、「KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2023」のフリンジプログラムとして参画しており、会期中は入場無料でご覧いただけます。

THE THOUSAND KYOTO は、人にも、社会にも、未来にも心地よい感動体験をお届けする「サステナブル・コンフォート・ホテル」として、京都の文化・芸術活動を応援しています。



写真左「reselfie 3」(部分) photo by kaori yamane、写真右「エンドレス 1」photo by CHIHO HIRAGI

■吾郷 佳奈 個展「ナルシスとエコー」概要

開催期間：2023年10月5日(木)～10月23日(月)

場所：THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー

入場料：無料

共催：京都市立芸術大学

「ナルシスとエコー」作家メッセージ

「自画像の方法」を考えています。わたし自身の輪郭線、わたし以外のものとの境界線を知り、感覚したいのです。

その一環として「わたし」を認識するための「鏡」を使っています。鏡の中の自身の輪郭線のゆらぎを目でなぞり、右手に持ったペンで描き残していくことで、鏡は線で埋め尽くされ、「わたし」の姿は遠のいていきます。

また、鏡面状の「わたし」の線は、画面に固定されることで目の前の風景を映します。

わたしが見えなくなっていくこと。多くのものを映し始めること。

自分を知らうとする一連の動きの答えのようにも感じるのです。

ギリシャ神話におけるナルシスとエコーの物語になぞらえて、もう一度自分の輪郭を覗き込んでみます。

■作家プロフィール

吾郷 佳奈 (あごう かな)

1993年鳥根県出雲市生まれ。2018年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。

主な個展に「まちかどの汽水域」(2023年,京都)、「をちこちのこことこ」(2021年,京都)、「エンドレス」(2020年,京都)、
主なグループ展に「A-lab Artist Gate NEXT STEP」(2022年,兵庫)などがある。

個展やアートフェアでの展示のほか、ワークショップや公開制作など精力的に活動中。

HP : <https://agokana.wixsite.com/agokana>

<受賞歴>

2018年 2017年度京都市立芸術大学作品展 奨励賞

2017年 HIKONE STUDENT ART AWARD 2017 審査員特別賞

2016年 2015年度京都市立芸術大学作品展 奨励賞

<展覧会歴>

個展

2023年 「まちかどの汽水域」(いさんずい,京都)

2021年 「をちこちのこことこ」(同時代ギャラリー ギャラリービス,京都)

2020年 「エンドレス」(同時代ギャラリー コラージュブリュス,京都)

2019年 「よるのみちすがら」(展示空間 KANGARU in HAPS オフィス,京都)

2017年 「花とコンパス」(trace,京都)

グループ展

2022年 A-Lab Artist Gate NEXT STEP (あまらぶアートラボ A-Lab,兵庫)

2020年 こえる、境界線 (no-mu / studio 10 m²,京都)

2019年 吾郷佳奈・山田千尋「おひろめ」(Powder plant,京都) ほか

アートフェア

2022年 VOU/棒 7th Anniversary ARTISTS' FLEA VOU KYOTO 2022 (VOU/棒,京都)

2018年 神戸アートマルシェ 2018 (神戸メリケンパークオリエンタルホテル,兵庫)

■アートギャラリーについて

千年の都・京都でこれまで発展し続けてきた芸術文化を、絶やすことなく次の千年につなげたい、という思いから新設しました。アーティストの方への貸出や、京都で芸術を学ぶ学生の方々や若手アーティストの方への発表の場創出のほか、SDGsに関連する啓発・PR活動、催事スペースとして活用してまいります。



■「京都市立芸術大学」とのコラボレーションについて

2023年10月に、THE THOUSAND KYOTO からほど近くにキャンパスが移転するご縁もあり、定期的に在学生や卒業生による展示を実施いたします。これまでも THE THOUSAND KYOTO と京都市立芸術大学は、音楽学部の学生の演奏による「クリスマスコンサートの開催」や、アートギャラリーでの作品展示で連携しています。なお、京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社としては、京都タワーホテルアネックスにて、京都市立芸術大学の美術学部の学生がデザインした「コンセプトルーム」を造成したほか、京都タワービルに同大学卒業のアーティスト・藤崎了一氏によるパブリックアートを新設するなど、京都駅前エリアのアートによる活性化に寄与しています。

SDGs を実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGs の達成にも貢献していく。

京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを

「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていく

ことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT

京阪グループのSDGs・ビオスタイルプロジェクト

▶ THE THOUSAND KYOTO は、2022年7月に「千年ホテル」へリブランドし、快適さとサステナビリティを追求する京阪グループのフラッグシップホテルとして、BIOSTYLE PROJECT に認証されています。

「千年ホテル」ならではの快適×サステナブルな体験やアクションを展開してまいります。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan-holdings.co.jp/business/biostyle/>

THE THOUSAND KYOTO(ザ・サウザンド京都)

所在地：〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 570 番

アクセス：JR 京都駅より東へ徒歩約 2 分

階数：地下 1F～地上 9F (客室:3F～9F/222 室)

H P：<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/>



<このリリースに関するお問い合わせ・ご取材のお問い合わせ>

京阪ホテルズ&リゾート株式会社

ザ・サウザンド京都 広報担当/ブランドマーケティング部

TEL : 075-351-0186 FAX : 075-343-3722 Email : press@keihanhotels-resorts.co.jp

